

第七十八回

実朝忌俳句大会のご案内

皆様のご協力を頂き、第七十八回を迎えます。

当日句会はありませんので、応募投句のみとなります。

皆様のご参加をお待ちしております。

実朝忌俳句大会について

俳人の菅裸馬によって、昭和二年から鎌倉で始まった全国規模の俳句大会です。

主催者の変遷や戦争等による中断を経て、今日に至りました。

今年で第七十八回を迎え、鎌倉の春の行事として、北海道から九州まで幅広くご応募頂いております。皆様の句は、鶴岡八幡宮にある実朝公を祀る白旗神社で奉告祭にお供えされます。

投句実施要領

【兼題】 実朝忌・当季雑詠 併せて二句（未発表作品、ルビなし、何組でも可）

【投稿要綱】 ● 投稿用紙 二〇〇字詰原稿用紙（郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記）

● 投句料 二句一組 一、〇〇〇円（郵便定額小為替を同封のこと）

● 締切 令和八年一月十五日（木）当日消印有効

● 宛先・問合せ 〒二四〇一〇〇三三 横浜市保土ヶ谷区境木本町六六―二一〇七

正谷 民夫方 実朝忌俳句大会事務局

電話 〇四五―七二一―八五七〇

【選者】 星野 椿、松尾隆信、宮坂静生、安田のぶ子 各先生（五〇音順） 予定

【賞】 実朝賞・神奈川県知事賞・神奈川県教育長賞・鎌倉市長賞

鎌倉市教育委員会賞・鶴岡八幡宮賞 他多数。

ただし実朝賞は「実朝忌」の作品とする。

【発表】 三月一日（日）以降、入賞者にお知らせします。

※三月末日迄に投句者全員に、入賞作品一覧表を郵送致します。

主催 一般社団法人鎌倉同人会

後援 神奈川県・神奈川県教育委員会・鎌倉市教育委員会

朝日新聞横浜総局 他 （以上申請中）

補助事業 鎌倉市補助事業・鎌倉市観光協会補助事業 （以上申請中）